



World Karate Federation General Secretary Office
News Letter vol.12

Edition August 25th, 2015

日本初開催 アジア大会

アジアの国々が参集

9月4日(金)～6日(日)、横浜文化体育館にて第13回アジアシニア空手道選手権大会が開催されます。世界空手連盟には5つの大陸が加盟し、それぞれ大会を開催していますが、そのうちの一つ、アジア空手道連盟(AKF)による大会で、18歳以上の選手が対象です。AKFに所属している約30の国内競技連盟(NF)より、選手・審判・役員が日本に参集いたします。この大会の日本開催は初めてであり、全日本空手道連盟を中心に準備が大詰めを迎えています。

また、大会に先立ってAKF役員が一堂に会し総会および理事会を開きます。私はWKF事務総長として出席し、アジアとの意見交換・情報共有をしてまいります。



追加種目選考の発表控え 注目集まる

東京オリンピック・パラリンピック組織委員会は、IOCへ提案する追加種目を9月28日(月)に発表します。この発表を目前に控えたタイミングとあって、私たちはこのアジア大会を重要行事と位置付けております。

追加種目選考に関わる実務はすでに終了しておりますが、再度、「オリンピックにふさわしい日本発祥のグローバルスポーツ空手」を日本、世界へアピールし、広く一般の方々にご覧いただくチャンスがこのアジア大会です

官公庁、空手を応援してくださっている議員連盟の方々、各国大使館、スポーツ関係団体より

ご来賓の臨席を賜り、式典を実施します。一方、組織委員会によるヒアリングにて見事な形を演武した清水希容選手、組手の荒賀龍太郎選手、篠原浩人選手も出場します。

直前のご案内となり恐縮ではございますが、お時間のある方は、ぜひ会場でアジア最高峰の空手をご覧ください。各日9時開始、入場無料です。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 稔久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp